

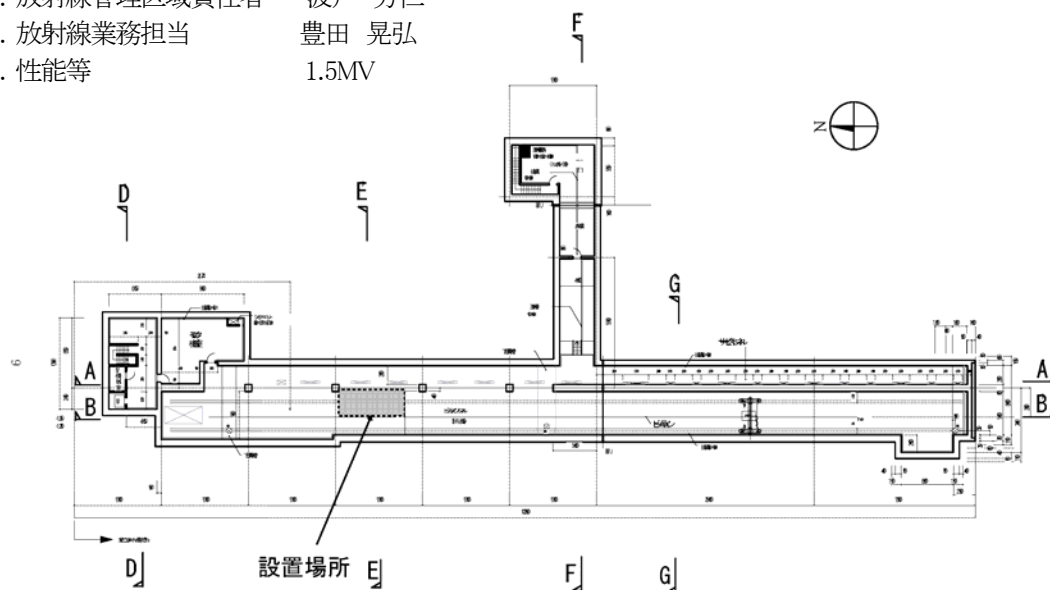
各位

平成17年4月12日
放射線取扱主任者
伴 秀一

「機構長の指定する放射線の発生を伴う機器」の使用について

本機構予防規程に基づく「機構長の指定する放射線の発生を伴う機器」として、下記装置の使用願いが平成17年3月28日付けで提出されました。同装置について、インターロックシステム、出入管理の方法を確認し、4月12日から使用開始を認めましたのでお知らせ致します。

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 機器名 | J-PARC SCTL1及び2 |
| 2. 使用場所 | 大強度陽子リニアック棟地下トンネル |
| 3. 当該主幹等 | 小林 仁 |
| 4. 発生装置管理責任者 | 田中 宏和 |
| 5. 放射線担当者 | 野口 修一 |
| 6. 放射線管理区域責任者 | 波戸 芳仁 |
| 7. 放射線業務担当 | 豊田 晃弘 |
| 8. 性能等 | 1.5MV |



地下トンネル全体平面(単位mm)

配布先 機構長 (素核研) 所長、副所長 (物構研) 所長、副所長 (加速器) 施設長、総主幹、各主幹
(共通) 施設長、各センター長 当該発生装置管理責任者、同作業責任者 各区域放射線担当者
各研究施設事務室、管理室員、安全係